

議会の動き

9月2日▶第5回まちづくり常任委員会を開催し、
委員長ほか7委員が出席

9月2日▶第1回情報推進常任委員会を開催し、
委員長ほか7委員が出席

9月16日～17日▶第5回幌延町議会定例会が開催され議員全員出席

9月24日▶幌延中学校で出前授業を実施し、深澤委員長、佐藤副委員長が出席

10月10日▶第6回幌延町議会臨時会が開催さ

全員議員出席

10月10日▶幌延中学校で出前授業を実施し、
全議員出席

10月21日～23日▶原子力機構報告会が東京で開催され、議員4名が出席



原子力機構報告会にて成果展示パネルブースを見学

議会を傍聴しませんか！

議会は町の予算や身近な問題について話し合う大切な会議の場です。

皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などをぜひ直接ご覧ください。

12月定例会は12月10日に開会します。

議會報發行編集委員
委員長 深澤博幸
副委員長 佐藤忠志
委員 無量谷隆
委員 高橋秀明

が始まりますが降雪による
雪害対策は万全でしようか
これからも町民皆様の声
を届ける議会活動を行って
まいりますので、どうぞよ
ろしくお願ひいたします。

角山産業建設課長および伊山課長補佐によると、休館日はレストラン側をシャツターで封鎖し建物右側通路から出入りすればトイレの使用は可能だが、課題は冬期間の屋根からの雪庇（せっぴ）で、課題解消に向け検討したいとの説明を

トナカイ観光牧場 視察
9月定例会で佐藤議員からトナカイ観光牧場トイレ開放について一般質問があり、議員全員で視察を行つた。



トナカイ観光牧場を視察

その後、トナカイと花壇を観察し、最後に試作品の幌延産ブドウを使用した羊羹（ようかん）を試食したが、ブドウの風味が感じられ、なかなかの評判だった。今後の特産品として期待される。

小口正範理事長の基調報告で始まり、四つの個別報告があつた。今回は映像や模型を用いて分かりやすく紹介、報告された。地元幌延研究センターからも栗林千佳さんが研究センター500メートルの研究所と題し、地下施設を紹介した。これは参加者から好評で、

10月22日に、東京で原子力による新たな価値の創造に向けて、日本原子力研究開発機構が目指す未来が報告された。

り和やかな雰囲気であつて、現地の中継では観光牧場のトナカイとのふれあいも紹介され、大きな歓声があり、トナカイ、幌延、研究所と改めて認知された。この報告後、幌延町の物産販売所ではトナカイ肉缶詰が品切れとなるなど盛況であつた。

まず地下で作業するヘルメットと作業服での発表、そして現地幌延との生中継もありと、会場から笑いもあ

賀齋
弘孝

編集後記

暦の上では12月。早いもので、令和7年がもう過ぎようとしています。

まず地下で作業するヘルメ

の で 今 稲 7 年 か も ふゝ過 ぎ
よ う と し て い ま す。

13 12月号 2025 | ほろのべの窓